

こんなほんしってる？

2023 No.1115

1月号



だいたいしゅみんとしょかん・すくすく号 ☎921-4646 Fax921-4896
太宰府市民図書館ホームページアドレス <http://www.library.dazaifu.fukuoka.jp/>

《小学校低・中学年から》

※【 】内の記号は分類ばんごうです。えほんはタイトルの「あいうえお…」のじゅんばんでなっています。

よみたいほんがみつからないときは、カウンターのひとつにきてください。リクエスト（よやく）もできます。

☆こんげつのおすすめ！☆

♣ 世界の魔よけ図鑑

三国 信一/監修 土谷 輪/監修 本作り空Sola/編 岩崎書店 【387】

節分の豆、クリスマスのリース、ハロウィンのかぼちゃ・・・これらは「魔よけ」として信じられてきたものです。「悪いもの」から身を守るためのおまじないのひとつである「魔よけ」には、どのような願いがこめられどのように使われてきたのでしょうか？（基）

♣ 歯のひみつ

マリオナ・トロサ・システレ/作 轟 志津香/訳
細谷 亮太/監修 あすなろ書房 【497】

わたしたちの体にはだいじなひみつがたくさんある。歯もその一つ。歯が元気でなくなったら、体全体がおかしくなっちゃうって知っていた？今回は歯のひみつについて探してみよう。（円）

♣ ぶたの・ポテトはこわがりや

武鹿 悦子/作 渡辺 洋二/絵 大日本図書 【Nプシ】

こわがりやのぶたの・ポテトは、ある日、森のはずれに家を見つけました。家の中には、ベッドやテーブルから調味料までずらっとそろっています。だれかに住んでくださいとたのんでいるようなその家が、ポテトは帰ってからどうしてもわすれられません。（絵）

♣ おまえたち、くっちゃんぞ〜！

ジョン・ヘア/さく 万木森 玲/やく 岩崎書店 絵本

わにかめのアルは、朝ごはんの魚をとりに池のそこにもぐります。口を大きくあけてべろだけをゆうらゆうらと動かして、おいしそうなミズにみせかけて・・・。（有）

♣ そうなのよ

内田 麟太郎/文 高島 純/絵 絵本館 絵本

によきによきによきとカバの頭から木が生えてきたのも、ほかのどうぶつたちや山にふしぎなことが起きるのも、みんな「なんとなく」のできごと。「なんとなく」でこんなことになるなんて!？（美）

♣ 鳥は恐竜だった

鈴木 まもる/作・絵 アリス館 【488】

恐竜から進化したといわれている「鳥」。なぜ、恐竜は絶滅したのに、鳥は生き残ることができたのか。鳥は巣をつくり、卵を産みます。地上、木、やぶ、水辺など鳥の巣作りは様々です。鳥が現在まで生き残った謎を鳥の巣に注目し、解き明かします。（け）

♣ ヌラリヒョン・パパにまかせなさい！

ドロロン村のなかまたち

富安 陽子/作 山村 浩二/絵 理論社 【Nトミ】

村人が三人のおばあさんだけになってしまったドロロン村では、村人を大ぼしゅうすることにしました。そこへやってきたのは、人間だけでなく「ようかい」もいて・・・。妖怪一家九十九さんのヌラリヒョン・パパが大かつやくのお話です。（理）

☆ほかにも あるよ！☆

♣ うさぎタウンのバン屋さん

小手鞠 るい/さく 松倉 香子/え 講談社 【Nコデ】

♣ ホカリさんとふゆのおくりもの

はせがわ さとみ/作 かわかみ たかこ/絵 文溪堂 【Nハセ】

♣ めがねどろぼう

桂 文我/ぶん 荒戸 里也子/え BL出版 【EE】

♣ ヘビのひみつ

内山 リゅう/写真・文 ポプラ社 【487】